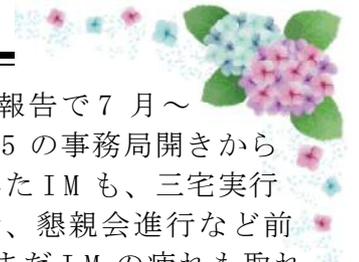


2016-17年度会長総括 会長 北口功幸



改めまして皆さんお疲れ様です。これから会長総括を行います。まず、この1年間の悲しい出来事として、昨年末に元会員の中野さん、渡邊先生が亡くなりました。功績多き先輩方で、悲しく思います。また、私事ですが、実は母が2年前に大病を患い、現在も入退院を繰り返しております。そして1年前の7月5日、今年度第一回目の例会後の7月7日には父が亡くなりました。辛い時期ではありましたが、川口幹事他皆さんの協力でどうにか1年間やり遂げる事が出来ました。然しながら、2月のIMが終わり緊張の糸が切れ、1年間を振り返ってみて何一つ目標を満足に達成していな事に対して自分が非常に嫌になり、ロータリー活動が消極的

になってしまい、大変申し訳なく思っております。その時も、多くの方に励まされた事に非常に感謝しております。その関連ですが、このメッセージを読ませて頂きます。「趣味・・・、いえ特技?としている釣りも、波風が立たないことが一番で、穏やかな海にぷかりと船を浮かせ、アタリを待つ時間は楽しいものです。しかし、気付いた時には波風が強くなっているということも多く、荒波をこえて港に着いた時には、安堵と共に反省もします。それは釣りばかりではなく、頑張るぞと思っても、うまくいかない時もあるし、頑張っている、伝わらない時もある・・・でも、楽しいこともたくさんあって、悔しいこともたくさんあって、自分なりに一生懸命にやった結果、最後の最後に「終わりよければすべてよし」となったなら、あとはいい思い出に変わるのを待つだけです。」ご存知の方も多いと思いますが、6月6日の週報のメールに記載してあった内容です。私の気持ちを見透かされた様で、大変励まされたメッセージで感謝しています。本日は、全体の報告を行い、画像は下半期を中心に説明させて頂きたいと考えています。本年度の方針は「四つのテストの言行一致」で、「1. 真実かどうか」「2. みんなに公平か」「3. 好意と友情を深めるか」「4. みんなのためになるかどうか」色々と考え非常にシンプルですが、シンプルがゆえに実現が難しく、その中で、2・3・4がなかなか出来ていないと思いました。職種も立場も年齢も違うロータリアンとして、これをもっと意識しないと非常に危険だと思います。非常に重要な内容で、ちょっとした普段の会話、打合せ、宴席等・・・これが出来ないと、特に若手の出席率・新入会員増加の障壁になると考えています。これを改善出来なかった事は、若手ロータリアンに非常に申し訳なかったと反省し、私も「四つのテストの言行一致」をこれからもやって行けるようにと思っております。次に、11の目標についてご報告いたします。まず、①会長挨拶は長崎西RCの歴史を第1期から第32期までさせて頂きました。これは週報と活動計画書をもとに作成しましたので、とても時間がかかりました。しかし、私が知らない時代のことを知ることができて良かったと思っております。②長崎西RCを作られた先輩方が楽しく参加していただける雰囲気づくりは、ある程度できたと思っております。③若手会員とスポンサーの関係を今一度確認し、例会・各行事への参加を促すとありますが、これがなかなかできなかったことが大きな反省点です。④西会は4回とし会員融和を図るということは、ロータリー情報委員会との連携でうまく実施できました。⑤全員参加のIMで成功を収めるは、三宅実行委員長のリーダーシップの下、成功に結び付いたと思っております。⑥全員出席例会にチャレンジは、年に2回挑戦し、11/15は56人中41名出席、4/11は54人中38名の出席となりました。⑦出席率を10.43%アップの件では、前年度の平均出席率が81.30%で、10.43%を足すと91.73%が目標になります。しかし、5月までの平均出席率が77.97%と大幅に下回ってしまい、力不足で申し訳ございませんでした。⑧会員増強の純増2名では、今期期首55名、期末50名の5名の減という結果で、これも大変申し訳なく思っております。⑨のロータリー財団の寄付は、目標1名150ドル、個人425,500円 クラブ57,120円 ポリオ102,000円 合計584,620円という結果でした。江上委員長には「銅座の飲み代を1回減らして寄付を」という名言とともにご尽力いただきました。⑩米山記念奨学の寄付では、目標1名16000円の合計886,000円ですが、個人430,000円 クラブ224,000円 100万ドル食事差額100,000円合計754,000円と言う結果でした。⑪ニコニコ目標150万円は、6/20現在で1,425,058円で皆様のおかげで目標達成が



見えてきました。これからは、画像と共に振り返りたいと思います。半期報告で7月～12月の写真はご報告しましたので、1月からの画像を紹介いたします。1/5の事務局開きから始まり、2/12にはホテルニュー長崎で開催された今期一番大きな行事でしたIMも、三宅実行委員長のリーダーシップのもと、衣笠祥雄氏を講師にお招きし、司会進行、懇親会進行など前日まで不安の残る中、終わってみれば大成功の結果となりました。また、まだIMの疲れも取れぬ2/14には、恒例となった長崎みなとRCとの合同例会が開催され、三味線奏者をゲストに迎え、いつもと違った雰囲気を楽しみました。3/17のインターアクトクラブの追い出し会、3/25には、社会奉仕委員会の地区補助金事業である「植樹祭並びにフラワー教室」を開催。3/27の夫人同伴観桜例会では、8名のご夫人と水本さんのお嬢さんが出席され、日頃の感謝を花束と共に伝えました。4/15には、長崎ブリックホールに於いて地区大会本会議が開催され、翌4/16は、地区大会親睦ゴルフ大会も開催。当クラブからは5名参加して頂きました。年4回開催された西会、2ヶ月に一度のゴルフ同好会コンペ、5/27-5/28には、佐賀県黒髪少年自然の家にてRYLAが開催され、亀山電機から青年7名が参加いたしました。また、今期特記したいことは、バラエティー豊かな卓話者の面々で、退会された増崎さん、それを引き継いだ高橋市郎さん、西義光さんの努力の賜物と感謝しております。最後になりましたが、川口幹事を初め理事・役員の方、中田さん、全ての長崎西RCの会員・関係者のご協力でここまで続けることが出来たことを心から御礼申し上げます。また、例会場として利用させて頂きましたニュー長崎のスタッフの方、18銀行の伊藤さんにも感謝申し上げます。特に、川口幹事には、何事にも積極的に動いて頂き、私が調整する事も非常に少なく、大変助かりました。本当に有難うございました。

